

**一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
令和5年度 第5回理事会 議事録**

開催日時：令和6年1月20日（土）16時30分～18時05分

開催場所：Z o o mによる会議

出席者：帖佐、榎間、安藤、棚村、清水、岡村、苅谷、高橋、林、高原、澤野、市川、伊藤、森本

欠席者：金森、浅野、日比、日下部、臼田、赤坂、河村、池戸、近藤、武藤

議長：棚村（会長）

議事録：高橋（庶務部長）

報告事項及び議題

【令和6年能登半島地震関連】 [棚村会長]

1. 令和6年能登半島地震に関して、日臨技執行部で協議し、今回の地震被害の大きさから日臨技の災害対策本部を立ち上げることとなった。今後は被災地被害状況に関して迅速な情報収集に努め適切な支援活動を行う。

尚、日臨技災害対策本部では専用のアドレスを開設し、今後の災害に関する連絡や情報共有のために使用する。（日臨技災害対策本部アドレス：JAMT_info@jamt.or.jp）

2. 令和6年能登半島地震の発生に伴う医療関係職種等の国家試験の受験資格並びに養成施設の運営等に係る取り扱いについて、養成施設に修学の学生に不利益が生じることがないよう周知する文書が届いている。

[棚村会長]

日臨技は石川県庁に役員や事務員を派遣し情報収集を行っており、中部圏支部長の南部先生が日臨技の災害対策本部室長となった。情報が日々刻々と変化しているため、会員にはまとまった情報を発信できず申し訳ない。

日臨技はJ M A Tに帯同し、D V T検診を行うチームを募集しているが、現時点で岐阜県から問い合わせがあったのは2名のみであり、チームとして活動するには人数が足りていない状況である。南部先生より、現時点ではD V T検診の支援状況は満たされつつあるが、今後どうなるか分からないので引き続き募集はお願いしたいとのことであった。

【日臨技・県・厚労省・その他】 [棚村会長]

1. 日臨技の宮島会長の年頭挨拶が届いている。「能登半島地震について、日臨技においても災害対策本部を立ち上げ、対応に当たる。①対策本部の組織体制の構築、②被災地区的状況把握、③対策本部設立についての理事、都道府県会長、関係機関・団体への連絡準備

を指示した。今後については、被災地のニーズを把握した後、必要な支援策を立て、当面は状況の推移を見ながら本部会議を開催し対応する。」とのこと。

2. 日臨技より、令和6・7年度理事候補者の推薦依頼が届いている。尚、役員候補者推薦届出書・役員候補者学術業績等調書の提出期限は令和6年3月15日必着。現時点では岐臨技からの理事候補者は検討中である。

3. 日臨技より、令和6年度予算編成にあたり、下記のとおり「都道府県技師会との関連事業」が計画されている。①生涯教育推進研修会助成、②都道府県技師会主催「リーダー育成講習会」の開催支援、③全国「検査と健康展」開催経費、④「地域ニューリーダー育成研修会」の開催、⑤総会議決権行使促進事業、⑥その他（学生フォーラム、中高生進路支援ガイダンス）

4. 日臨技より、医療技術部門管理資格認定制度の受講について文書が届いている。この制度は業務提携を行う千葉科学大学でのe-ラーニングの受講と日臨技が実施する2回の集合型研修を受講したのち、認定試験に合格することで「医療技術部門管理資格認定」を取得できる。

5. 新型コロナウイルス感染症に対応する中、厚生労働省が開設した、医療機関・保健所等の医療人材の求人情報サイト「医療のお仕事Key-Net」が、令和2年6月19日から運用されてきたが、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられることにより、令和6年1月31日を目途として終了することとなった。

6. 厚生労働省より、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」の周知について文書が届いている。物価上昇を乗り越える構造的な賃上げを実現するため、その取引環境の整備の一環として、今般、内閣官房及び公正取引委員会の連名で「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」が策定された。本指針では労務費の転嫁に係る価格交渉について、「発注者」と「受注者」それぞれが採るべき行動／求められる行動が12の行動指針として取りまとめられている。

7. 株式会社堀場製作所より、令和6年3月2日（土）開催予定の「第3回HORIBA東海地区血液セミナー」の後援依頼が届いている。岐臨技としては後援する。会員には定期便で周知し、ホームページ上にもパンフレットをアップする。（賛成多数で承認された）

【次年度事業計画】〔各部長より（精度管理事業部は棚村会長が代理で報告）〕

次年度事業計画について、各部門から次年度事業計画が示された。

学術部：昨年度と同様の内容で大きな変更点はなし。

精度管理事業部：例年通りではあるが、試料の変更や発送作業など検討が必要な部分もあるので、今後決まり次第、報告する。

組織調査部：例年通りではあるが、「検査と健康展」は岐阜県が中央会場となる。それに伴い、例年12月の開催であったが11月開催に変更したい。

広報宣伝部：会報を年5回（今年は2回）の発行を目指したい。健康まつりなどのイベントの記事も積極的に載せていく。ホームページのバナー広告は5社（現在は3社）を目指したい。

涉外部：例年通りの内容であるが、次年度は理事の変更手続きがある。可能であれば岐臨技交流会を再開したいと考えている。

庶務部：昨年度と同様の内容で大きな変更点はなし。

(賛成多数で承認された)

【次年度收支予算（案）】[苅谷会計部長]

前年度と差額の大きい科目・事業は以下のとおり。

「精度管理参加費」は、前年度（令和5年度）精度管理調査を岐阜県医師会と共同開催とし参加施設の増加を見込み増額したが、令和6年度は令和5年度の実績に合わせ減額した。

「精度管理受託費」は、前年度（令和5年度）精度管理調査の岐阜県医師会との共同開催のため解析委託費分を増額したが、実際には試料・容器等の購入のみの受託であったため減額した。

「その他助成金」は、検査と健康展を全国の中央会場として開催するため、日臨技からの助成金分を増額した。

「ホームページ維持費」は、学術カレンダーの更新の外部委託を行わないため減額した。

「会場費」は、岐阜県医学検査学会を現地開催とし、オンデマンド配信を行わないため手数料分を減額した。

「賃借料・管理組合費」は、事務所の家賃が発生するため増額した。

「減価償却費」は、前年度の実績に合わせ減額した。

「岐阜県学会事業」の支出は、医学検査学会を現地開催としオンデマンド配信を行わないため手数料分を減額した。

「学術・合同研修会事業」の支出は、ホームページの学術カレンダー更新作業の外部委託を行わないことと、Zoom使用料（会場費）は使用が学術に限らないため「共通事業」に移動し減額した。

「病理細胞部門事業」の収益は、技術研修会の参加費を前年度の実績に合わせ減額した。

「精度管理事業」の収益は、前年度（令和5年度）精度管理調査を岐阜県医師会と共同開催とし参加施設の増加を見込み増額したが、令和6年度は令和5年度の実績に合わせて、また同じく解析委託費分を増額したが、実際には試料・容器等の購入のみの受託であったため減額した。

「組織調査・タスクシフト事業」の支出は、タスクシフト講習会の実務委員の日当・交通費を前年度の実績に合わせ減額した。

「検査と健康展事業」の収益は、検査と健康展を全国の中央会場として開催するため日臨技からの助成金が多く、また支出は大掛かりな開催が予想されるため会場費と機器リース料を増額した。

「事務所運営事業」の支出は、事務所の家賃が発生するため増額した。

「共通事業」の支出は、Z o o m使用料（会場費）を「学術・合同研修会事業」から移動し増額した。

「法人会計」の支出は、減価償却費を前年度の実績に合わせ減額した。

(賛成多数で承認された)

【会計部】[薺谷会計部長]

1. 11月および12月分の月別集計について主だった点を報告する。

収入について：精度管理の参加費、研修会（一般・病理・拡大研修会）の参加費・助成金、広告料（拡大研修会、県学会、広報バナー）が計上されている。ただし、県学会の広告料については、抄録集を紙媒体に印刷しないため、広告としての効果が得られず、各社に返金する。

支出について：研修会（病理・一般・生理・精度管理・拡大研修会・検査と健康展・輸血・生化学・部門長会議等）の日当・交通費・食卓費、拡大研修会の横断幕・精度管理の総括集の印刷費、検査と健康展で使用した機器リース料、講師謝礼（一般・拡大研修会）、会場費（検査と健康展・拡大研修会）が計上されている。

2. 岐臨技で購入予定のノートパソコン（2台）について、4社より計7機種の見積り（2台分）をとった。その中からコストやスペック等を検討した結果、以下の機種を購入したいと考えている。

メーカー：富士通

スペック：第13世代CPU、メモリ/32GB、SSD/512GB

オフィス付き、外付けドライブ付き、動画再生ソフト付き、LAN付き

1年保証有り

価格（エディオン）：305,200円（2台分）

(賛成多数で承認された)

【学術部】[森本学術部長]

1. 経過報告

- 11月 3日 病理細胞部門研修会 WEB開催 158名参加
- 11月 4日 臨床生理部門研修会 WEB開催 27名参加

- ・ 11月26日 病理細胞部門研修会 岐阜大学医学部附属病院 15名参加
- ・ 11月26日 臨床一般部門研修会 東海学院大学 15名参加
- ・ 12月17日 臨床生物化学部門研修会 WEB開催 27名参加
- ・ 12月23日 輸血細胞治療部門研修会 WEB開催 29名参加

2. 第73回日本医学検査学会（2024年5月 石川県）の座長依頼

座長（臨床化学）：岐阜大学医学部附属病院 立川将也 先生

座長（心電図）：岐阜大学医学部附属病院 伊藤亜子 先生

3. 臨床血液部門研修会

日時：令和6年2月4日（日）13:00～15:00

場所：LIVE配信（Zoomウェビナー）

参加費：無料

テーマ：「血液検査における精度管理について」

支出：岐臨技の負担は2,000円

4. 輸血実技研修会

日時：令和6年2月24日 10:00～12:00

場所：岐阜医療科学大学

定員：30～40名

参加費：5,000円

テーマ：基本操作・凝集の見方、血液型検査、不規則抗体スクリーニング検査

支出：助成金の申請有り、岐臨技の負担は20,000円～50,000円の予定

5. 遺伝子・染色体、臨床微生物部門研修会

日時：令和6年2月25日 13:45～16:30

場所：岐阜医療科学大学

参加費：岐臨技会員は無料

テーマ：精度管理報告等

支出：岐臨技の負担は52,000円

（3～5について、賛成多数で承認された）

4. 新人サポート研修会について

令和6年5月19日、岐阜医療科学大学にて開催予定であったが、同日同会場にて、タスク/シフト研修会も開催予定と聞いている。新人サポート研修会の開催日を6月に変更したい。

[森本学術部長]

新人サポート研修会については先月の常務理事会で承認を得ているはずだが、その後になってタスク／シフト研修会の日時を聞かされた。タスク／シフト研修会の日時はいつ誰が決定しているのか。

[清水副会長]

当初、タスク／シフト研修会は3月の開催予定であったが、会場の都合で5月に変更したと聞いている。人材育成部会で最終的に日付が決定される時に新人サポート研修会のことを失念していたことは申し訳ない。

[棚村会長]

本日の理事会も同様であるが、執行部と各部門との情報共有の仕方も考え直さなくてはいけないのではないか。

【組織調査部】[澤野組織調査部長]

1. 「検査と健康展」について報告する

日時：令和5年年12月3日（日） 10時～15時

場所：岐阜県関市「マーゴ」

内容：エコーを使った中身当てクイズ、血液細胞の観察と血液検査の紹介・免疫療法について、模擬検体を使った血糖測定体験・ヘモグロビンA1c分析機のデモ展示、認知症チェック（物忘れプログラムを用いた認知症チェック）、ニンテスト、健康相談、リーフレット・パンフレット等の配布

総括：ショッピングセンター自体の来客が若干少なく感じられた。今年度は健康チェックというよりも臨床検査の内容を知ってもらうことや、検査機器の仕組みを通してどのように検査されるのかを体験してもらう企画とした。昨年より来場者は少なかったが一人当たりの対応が時間を使い丁寧にできた。

収入：500,000円（日臨技助成金）

支出：143,999円（日当、交通費、食卓費、会場費、機器リース料、謝礼金、その他）

その他：今回、イベント中に血糖の簡易分析機の故障が発生した。今回はメーカーの好意で無償であった。次回からイベント中に故障した機器の修理費は岐臨技で負担したいと考えている。（賛成多数で承認された）

2. 各地区総会の開催日について、日臨技に行事登録するので、決まり次第教えてほしい。

岐阜地区：2月9日（金）19時より WEB開催

西濃地区：（現時点未定）

中濃地区：2月26日（月）19時より WEB開催

東濃地区：（現時点未定）

飛騨地区：2月21日（水）19時より WEB開催

3. 令和6年の「検査と健康展」について開催日を決定したい。日臨技の意向より、11月10日で準備を進めていきたいがどうか。(賛成多数で承認された)

【飛騨地区】[岡村副会長]

1. 飛騨地区「健康まつり」について、来年度は開催場所及び開催期間を分散して行うことのこと。詳細は未定であるが、岐臨技飛騨地区としては参加の予定である。

2. 来年度の県学会（飛騨地区担当）について、以下のとおり予定している。

開催日：令和7年3月9日（日）

場所：飛騨世界文化センター

【岐阜地区】[安藤理事、苅谷会計部長]

1. 「第41回ぎふ市民健康まつり」について報告する。

日時：2023年11月19日（日）午前10時～15時30分

場所：岐阜市文化センター及び柳ヶ瀬グラッスル

運営スタッフ：18名

出展ブース及び体験者数：

①頸動脈エコー検査体験コーナー2台（体験者数：283人）

②物忘れ簡易検査体験コーナー2台（体験者数：115人）

支出：¥111,049-（主として販促品代、スタッフの日当・交通費・食卓費など）

2. 令和5年度岐阜地区総会について

日時：令和6年2月9日（金）18時30分より

場所：ZOOMによるLIVE配信

議題：令和5年度岐阜地区活動報告及び令和5年度岐臨技活動報告

令和6年度岐阜地区活動予定及び令和6年度岐臨技活動予定

令和6・7年度岐阜地区理事候補選出、役員推薦委員および選挙管理委員選出

3. 令和5年度第61回岐阜県医学検査学会について

日時：令和6年3月10日（日）9時00分より

場所：岐阜医療科学大学 早緑ホール

演題数：18題（学生5題）

【西濃地区】[清水副会長]

特になし

【中濃地区】〔澤野組織調査部長〕

1. 「令和5年度拡大研修会」について、収支を報告する。

収入：287,000円（参加費/57名、広告料/10社、日臨技助成金）

支出：367,139円（謝礼金、交通費、食卓費、印刷費、会場費、その他）

収支合計：-80,139円

2. 中濃地区総会について

日時：令和6年2月26日（月）19時～

場所：WEB開催

【東濃地区】〔棚村会長〕

特になし。地区総会の日時を至急決定したい。

【その他】〔棚村会長〕

1. 令和6年度定時総会について、以下のとおり予定している。

開催日：令和6年6月9日（日）

会場：岐阜清流病院。

2. 次回の常務理事会について

次回の常務理事会は2月17日（土）を予定している。

議長 棚村一彦 印

議事録署名人 田代光洋 印

議事録署名人 神間利政 印